

まちだ育成会後援会 ご入会のお願い



賛同の輪を広げ
より大きな支援を

まちだ育成会後援会
会長 金子 好雄

社会福祉法人まちだ育成会は、知的障がいを持つ方の親が組織する「町田市知的障がい者育成会」を母体とし平成14年に設立されました。法人では、障がいのある方の『地域での豊かな暮らし』を支えるため、職員が一丸となって運営にあたり、日々努力していますが、法改正や激変する社会情勢のなか、運営上の努力だけでは利用者のニーズに答えきれない状況から、利用者、保護者からの強い要望を受け、平成18年にまちだ育成会後援会が設立され、以後多くの方々にご入会いただき、施設や利用者への支援を通じ、障がいのある方々との共生社会づくりに成果をあげているところです。

今後も地域の方々を中心に、ご理解とご賛同の輪をひろげ、まちだ育成会の活動や、利用者のより豊かな生活の下支えとなるべく、活動を充実させてまいりたいと考えています。



後援会の支援が
職員の勇気となります

社会福祉法人まちだ育成会
理事長 齊藤 喬

現在のまちだ育成会後援会会長をお勤めいただいている金子好雄さんから理事長の職を引き継ぎ、はや4年が経過しました。その間まちだ育成会はこれまで以上に地域の福祉力向上をめざし、平成27年度にグループホーム「にじレッド館」、相談支援事業「とびら」の運営を開始、平成29年4月には町田市大賀藕絲館、町田市美術工芸館がついに多機能型となり、それぞれ生活介護事業所がスタートしました。また、待望の短期入所事業「クレヨンレッド館」もこの春東京都の指定を受け、5月開所のはこびとなりました。職員が総力をあげこれらの事業を成功させようと奮闘するなか、後援会の存在意義はますます重要度を増してきています。この活動にはより多くの皆様の支援が必要です。保護者・ご家族の皆様はもちろん、ご親戚やお知り合いの皆様へもぜひ、ご紹介いただきますよう重ねてお願い申し上げます。